

公益社団法人 日本交通計画協会

2022年度（2022年7月1日～2023年6月30日）

事業報告書

《法人管理事項》

1 社員異動状況

社員入退社状況

2022年7月1日時点	加入社員数	90名
2022事業年度内	入社社員数	1名
2022事業年度内	退社社員数	0名
2023年6月30日時点	加入社員数	91名

2 社員総会

2022年度定時社員総会

日時	2022年9月16日（金）	15時00分～15時57分
会場	ホテルメトロポリタンエドモント 1階「クリスタルホール」	
議事事項	報告第1号	2021年度事業報告
	第1号議案	2021年度計算書類及び財産目録の承認の件
	第2号議案	役員年報酬限度額総額等の件
	報告第2号	2022年度事業計画書
	報告第3号	2022年度収支予算書

3 理事会

2022年度第1回理事会

日時	2022年8月29日（月）	13時30分～14時43分
会場	公益社団法人 日本交通計画協会 3階「B・C会議室」 Web会議併用	
議事事項	第1号議案	2021年度事業報告及び附属明細書の承認の件
	第2号議案	2021年度計算書類及び附属明細書並びに財産目録の承認の件

第3号議案 役員年報酬限度額総額案の承認の件
報告第1号 職務執行報告
報告第2号 総合交通体系整備研究積立資金の運用実績

2022年度第2回理事会

日 時 2022年9月16日（金） 16時08分～16時12分
会 場 ホテルメトロポリタンエドモント 1階「クリスタルホール」
議事事項 第1号議案 常勤理事年報酬額の承認の件

2022年度第3回理事会

日 時 2023年1月20日（金） 15時30分～16時39分
会 場 公益社団法人 日本交通計画協会 3階「B・C会議室」
Web会議併用
議事事項 第1号議案 「役員賠償責任保険」契約締結承認に関する件
報告第1号 職務執行報告
報告第2号 公益事業の再編について

2022年度第4回理事会

日 時 2023年6月20日（火） 10時00分～11時26分
会 場 公益社団法人 日本交通計画協会 3階「B・C会議室」
Web会議併用
議事事項 第1号議案 2023年度事業計画書の承認の件
第2号議案 2023年度収支予算書の承認の件
第3号議案 総合交通体系整備研究積立資金の全体運用計画の承認の件
第4号議案 入社希望者に対する入社承認の件
報告第1号 職務執行報告
報告第2号 公益事業の再編について

《事業執行事項》

1 刊行物等発行事業（公益目的事業4）

（1）公益社団法人日本交通計画協会会報「都市と交通」

- ・第124号 2022年7月発行「特集：令和時代における連続立体交差事業に向けて」
- ・第125号 2022年10月発行「特集：無電柱化のさらなる推進に向けて」
- ・第126号 2023年1月発行「特集：大規模開発と都市基盤整備」

- ・第127号 2023年4月発行「特集：まちづくりにおける今後の駐車場施策のあり方」

2 講習会・シンポジウム等開催事業（公益目的事業1）

(1) 「都市と交通」エッセンシャルセミナー

- ・2022年度 第1回
 - 日 時 2022年9月12日（月）14時30分～16時30分
 - 会 場 公益社団法人日本交通計画協会 3階「B・C会議室」
 - 題 目 駅周辺整備事業におけるデザインマネジメント
～由布院駅、長崎駅を事例に～
 - 講 師 一般社団法人地域力創造デザインセンター代表理事
長崎市景観専門監 高尾忠志氏
 - 受講者 地方公共団体、民間企業、協会社員等 18名
- ・2022年度 第2回
 - 日 時 2022年12月8日（木）15時00分～17時00分
 - 会 場 公益社団法人日本交通計画協会 3階「B・C会議室」
 - 題 目 都市の魅力を生み出す土木デザインの実践
 - 講 師 株式会社Tetor 代表取締役 山田裕貴氏、国土交通省担当官
 - 受講者 地方公共団体、民間企業、協会社員等 18名
- ・2022年度 第3回
 - 日 時 2023年5月26日（金）15時00分～18時00分
 - 会 場 公益社団法人日本交通計画協会 3階「B・C会議室」
 - 題 目 地域の移動を変える～湯沢版 MaaSからの取組～
 - 講 師 湯沢町 富沢雅文氏
株式会社ドーコン 小美野智紀氏
 - 受講者 地方公共団体、民間企業、協会社員等 21名
- ・2022年度 第4回
 - 日 時 2023年6月9日（金）15時00分～18時00分
 - 会 場 公益社団法人日本交通計画協会 3階「B・C会議室」
 - 題 目 宇都宮LRT～これまでとこれから
 - 講 師 宇都宮大学 古池弘隆名誉教授
 - 受講者 地方公共団体、民間企業、協会社員等 26名

(2) 連続立体交差事業実務担当者講習会

日 時 調査・計画コース：2022年10月6日（木）～7日（金）
事業実施コース：2022年12月5日（月）～6日（火）
会 場 公益社団法人日本交通計画協会 3階「B・C会議室」
講 師 国土交通省担当官、先進事業地地方公共団体職員等
受講者 地方公共団体担当者等 調査・計画コース：24名
事業実施コース：21名

(3) 新時代セミナー「コンパクト+ネットワーク、この先の展開」

日 時 2023年2月22日（水）15時00分～17時30分
会 場 TKP 新橋カンファレンスセンター ホール14E
Web開催併用
講 師 筑波大学 谷口守教授、国土交通省担当官
受講者 地方公共団体担当者、協会社員等 現地参加者56名・Web視聴者
273名

3 海外調査研究事業（公益目的事業4）

(1) フランスにおける公共交通調査団

調査期間 2023年5月20日（土）～28日（日）
調査都市 ボルドー、アングレーム、バイヨンヌ、リヨン、パリ（フランス）
調査団員 13名
調査内容 各都市における新たなバス交通システムを中心とした公共交通導入状況調査

4 広報・研究成果発表関係（公益目的事業4）

(1) アーバンインフラ・テクノロジー推進会議 第29回「交流展示会」

開催日時 2022年11月25日（金）
開催場所 ウェブサイト掲載
主 催 アーバンインフラ・テクノロジー推進会議
発表内容 事業内容紹介

5 国際会議・催し物等開催協力（公益目的事業4）

(1) スマートウェルネスコミュニティ協議会

目 的 産官学が健康づくり促進、継続、意欲増進に資する社会システムを設計、新技術の開発等を実現する推進母体を構築し、スマートウエルネスコミュニティの実現を図る。

協力事項 会員参加（まちづくり分科会）

(2) 国土交通行政推進事業

主 催 一般社団法人建設広報協会

目 的 活力ある経済社会と安全・良好な環境、多様性ある地域を実現するための基盤を形成する事業について広く国民に広報し、その理解と協力を得る。

協力事項 協賛

(3) 「都市景観の日」実行委員会

目 的 国民共有の財産である都市景観を守り、良好な都市景観を育むため、国民相互の協力、実践を広く呼び掛ける事業を行うことにより、より良い都市景観の形成を目指す。

協力事項 協賛

主要行事 「都市景観大賞」の表彰

内 容 大賞候補の募集、選定、表彰。普及啓発 等

(4) 道路ふれあい月間

開催期間 2022年8月1日（月）～31日（水）

主 催 国土交通省

目 的 道路の役割、重要性、道路愛護思想、正しい利用の啓発を図り、道路を広く美しく安全に利用する気運を高める。

協力事項 協賛

(5) アジア交通学会

目 的 アジアの交通研究の実施により、今後のアジア諸国の発展に資する成果を上げるとともに、アジア諸国の交通関係研究者、実務者と共同研究や情報交換等の交流を行う。

協力事項 会員参加

(6) 第13回「E S T交通環境大賞」・第13回「E S T普及促進フォーラム」

募集期間 交通環境大賞：2022年10月6日（木）～
2023年1月11日（水）
フォーラム・表彰式：2023年7月18日（火）

主 催 E S T普及推進委員会、公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団

後 援 国土交通省、警察庁、環境省 他

事業内容 E S T（持続可能な交通環境対策）の普及のため、地域の交通環境対策に関する取り組み事例を発掘し、優れた取り組みの功績や努力を表彰するとともに、その取り組みを紹介して普及を図る。

協力事項 協力

(7) 「世界都市計画の日」日本集会

開催日 2022年11月8日（火）

目的 世界の都市計画関係者が集会し、都市計画についての反省、広報宣伝、講演等の啓発活動を実施する。

協力事項 協賛

(8) 第29回「鉄道技術連合シンポジウム」(J-RAIL 2022)

開催期間 2022年12月7日（水）～12月9日（金）

開催場所 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟

主催 一般社団法人電気学会

共催 公益社団法人土木学会、一般社団法人日本機械学会

開催内容 鉄道システムに関し、機械、電気、土木の各分野の専門の枠を越えて総合的な研究発表、議論を行い、各分野の技術交流・相互理解を深める。

協力事項 協賛

(9) まちづくり月間

主催 まちづくり月間実行委員会

目的 まちづくりについて住民の理解と協力を得るとともに、住民と国、地方公共団体とによる豊かでうるおいのあるまちづくりの推進に資する。

協力事項 実行委員会参加

(10) まちづくりアワード

主催 国土交通省

目的 まちづくりに係る種々の取組を実践し優れた実績を上げている団体や、優れた構想・計画を策定し実現を目指す団体を表彰し、その活動を応援するとともに、好事例を広く紹介することにより、全国のまちづくりに向けた取組を推進する。

協力事項 協賛

(11) ゆっくりを軸とした地区づくりのための交通・道路・都市のあり方を考える
「人と多様なモビリティが共生する安全で心ときめくまちづくり調査」
～フランス調査結果報告を通じて～

開催日時	2023年5月12日（金）15時00分～18時00分
開催場所	ベルサール御成門タワー（オンライン開催併用）
主催	一般財団法人運輸総合研究所
共催	一般財団法人日本みち研究所、公益社団法人日本交通計画協会
開催内容	フランス各都市で得てきた、政策や具体方策、最新動向などを報告し、今後の展開・あり方など討議検討を行う。
協力事項	共催

5 研究部会（公益目的事業3）

（1）新交通システム研究部会

- ・ウィズコロナ/アフターコロナにおける新交通システムの新たな適用可能都市・地域の探求
- ・コスト縮減を追求したAGT駅計画の検討
- ・新交通システム導入の効果や実態把握に向けたアンケート調査

（2）ライトレール研究部会

- ・経験・実績データを踏まえたLRT整備の将来像に関する調査研究（利用者アンケート、統計データ分析）
- ・LRT事業実現に向けた地方公共団体等への支援
- ・路面公共交通研究会、全国路面軌道連絡協議会、その他会議への協力

（3）駅・周辺地区まちづくり研究部会

- ・「駅・まち」空間整備に関するケーススタディ
- ・「駅・まち空間」づくりの実践的な活動
- ・社会環境の変化を見据えた「駅・まち」空間の事業推進に関する考察
- ・連続立体交差事業実務担当者講習会・連続立体交差事業促進協議会への協力

（4）BRT等新たなバス交通システム研究部会

- ・定時・速達性に着目した都市の幹線軸を担うバス交通のあり方検討
- ・まちの拠点となる新たなバス停の検討

6 自主研究（公益目的事業4）

（1）今後の交通結節点等の整備のあり方に関する研究

- ・地方整備局等の講習会支援

- ・ 交通結節点等の整備に関する課題の把握
 - ・ 今後の結節点整備に向けたポイント集の整理
 - ・ 結節点講習会企画案の検討
- (2) 将来都市像におけるモビリティ・デザインに関する研究
- ・ わが国の将来都市構造における都市交通体系のあり方の検討
 - ・ 国土交通省、学識経験者、専門家による意見交換会の実施
- (3) Plusstop（バリアレス縁石）普及促進等に関する研究
- ・ 各地区導入に向けての総合的サポート
 - ・ 縁石設置の技術的助言
 - ・ 普及促進のためのツールの作成検討
- (4) ウォーカブルに関する総合的研究
- ・ 勉強会や社会実験等を通じたウォーカブルの総合的な支援
 - ・ 先進事例地の情報収集に向けた検討

7 受託調査研究事業関係（公益目的事業4，収益事業1）

総合交通計画関連調査	小計	9件
交通システム関連調査	小計	19件
交通拠点整備関連調査	小計	16件
道路交通施設関連調査	小計	2件
連続立体交差・踏切対策関連調査	小計	6件
都市計画一般関連調査	小計	3件
資産活用型まちづくり関連調査	小計	1件
再生型まちづくり関連調査	小計	1件
景観・デザイン関連調査	小計	2件
都市情報関連調査	小計	1件
	<u>合計</u>	<u>60件</u>

《附属明細書》

2022年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則（平成19年法務省令第28号）」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成しておりません。